不動産相続のことなら、新栄不動産販売へ!

初回ご相談は無料です。将来の相続に関するご相談も承っています。まずはあなたのお悩みをお聞かせください。

相続した「不動産の売却」について

「相続した不動産の売却」について

1 相続した不動産の売却... 老後は介護の心配があるから、老人ホームで暮らしたいわ。夫の貯蓄も、相続した不動産の借入金もまだ残っているよ。

2 今更のうちに、やっぱり整理してあげたいわ。いいのよ、相続してあげるの。

3 父の代からお世話になってる新築不動産に相談してみようか!

4 相続した不動産の売却... 建物管理も難しいからね。

5 建物管理も難しいからね。お世話になってる新築不動産に相談してみようか!

6 相続した不動産の売却... 売却を考えています。

7 売却を考えています。お世話になってる新築不動産に相談してみようか!

8 売却を考えています。お世話になってる新築不動産に相談してみようか!

9 売却を考えています。お世話になってる新築不動産に相談してみようか!

その他にも
・認知症になる前に出来る対策
・相続が争続にならないための対策
・老後の住み替えのご相談
・相続で引き継いだ不動産のご相談
・お子様の独立で広すぎる家のご相談
などお気軽にご相談ください。

「家族信託を利用した相続対策」とは?

「家族信託を利用した相続対策」とは?

1 親の介護費用で、ある程度は貯蓄してあるんだけれど、何から始めるのかわからないわ。

2 家族信託という方法があるよ。お父さん、お母さん、お孫さん、みんなが安心して暮らせるよ。

3 家族信託って何? 認知症で意思能力を喪失すると、次の重要な手続きができません。ご注意ください。

4 家族信託って何? 認知症で意思能力を喪失すると、次の重要な手続きができません。ご注意ください。

5 家族信託って何? 認知症で意思能力を喪失すると、次の重要な手続きができません。ご注意ください。

6 家族信託って何? 認知症で意思能力を喪失すると、次の重要な手続きができません。ご注意ください。

7 家族信託って何? 認知症で意思能力を喪失すると、次の重要な手続きができません。ご注意ください。

8 家族信託って何? 認知症で意思能力を喪失すると、次の重要な手続きができません。ご注意ください。

9 家族信託って何? 認知症で意思能力を喪失すると、次の重要な手続きができません。ご注意ください。

家族信託
司法書士など、信託契約の専門家による信託契約の作成と信託の管理を行います。

1 不動産の売却
2 銀行預金の引き出し
3 遺産分割協議
4 相続税対策

何もお金をしらない場合は、自分たちで財産管理などができず、家庭裁判所を通じて「成年後見制度」を利用せざるを得なくなりますが、中でも多くの方が「法定後見制度」を利用するのがあります。

成年後見制度は、認知症が既に進行している場合に利用でき、財産の管理処分が制限され家族が望んだ通りに財産の管理ができる「家族信託」が注目されています。

法定後見制度(親が認知症になった後に申請した場合)
本人(親) 子(孫) 家庭裁判所 選任 法定後見人 財産管理 干渉できない

後見人は家庭裁判所が選出。多くは司法書士など第三者になる。その場合、月4万~5万円の費用(財産額5,000万円以上の場合、1,000万~5,000万円なら月2万~3万円程度)がかかる。

売却価格の「相場」をお伝えするだけのサービス。

売買相場

お伝えサービス

相対対策を考えたままこの家の今の価値を知っておきたいな。

何年先に売るなら... なるやう...

売却するにしてもまだ先の話だしとりあえず相場感を手軽に把握できる方法は無いから...

あります。簡単な入力でもメール送信が可能です!

※所有者様以外の方へ相場をお伝えはできません。
営業のお電話は一切いたしません!もちろん無料です!

住み替えや相続の参考に